

寿光

寺報寿光
令和6年3月
編集富田正好
発行 寿光会
浄土宗 寺大雲

第四十八号

浄土宗開宗八百五十年

令和六年の幕開けは悲惨なものとなりました。大地震、飛行機事故と続き正月気分が吹き飛びました。まずは能登地震、飛行機事故で亡くなられた方にお念仏をお唱えし、多くの被災された方々にお見舞いを申し上げます。

法然上人が浄土宗を開かれた一一七五年頃も戦乱や疫病、自然災害などと同じような世の中でした。上人は一心に、すべての人が救われることを追い求め修行の日々を送り、四十三歳の時「専修念仏」の道を見出し開宗しました。「南無阿弥陀仏」と唱えれば誰でも極楽に往生できる、その安心感として阿弥陀様に見守られながらの日々の生活が当時の人にとつてどれだけ心強かったことでしょう。それから八百五十年の今年、当山で六月に毎年行われるお施餓鬼会に併せて、法然上人への報恩謝徳の意を込めた法要を奉修させていただきます。詳細は後日お知らせ致します。



観音様ご縁日開催

毎年恒例のぼけ封じ観音様のご縁日を開催いたします。コロナも落ち着き昨年より通常の開催をさせていただきます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

記

日 時 令和六年四月十四日(日)
十一時より

場 所 大雲寺本堂

奉納料 一名さま三千円以上

*当日は皆様のぼけ封じとご長命の為に祈願法要を厳修いたします。終了後ご参加の方に軽食をお配り致しますのでお家でお召し上がりください。尚、同封いたしました申込はがきにご記入の上四月五日(金)までに返信いただきますようお願いいたします。

桜の木伐採について

長年皆様に愛されてきた当山の桜の木に特定外来種のクビアカツヤカミキリの被害が確認されました。幼虫が樹木内部に入り込み内側を食い荒し、結果枯れて倒木の危険もあるそうです。多くの皆様に

それぞれの思い出がある桜ではございますが、今年の十一月頃伐採することとなりました。老木で枝も少なくなりましたが、今年も蕾が大きくなってきました。最近はお彼岸頃花が開くことが多いようです。お墓参りの際最後の桜をお楽しみ下さい。

令和六年度寺院行事予定

一月一日(月) 新年大法要
三月十日(日) 寿光会
三月十七日(日)〜二十三日(土) 春彼岸
四月九日(火) 増上寺詠唱奉納
四月十四日(日) ぼけ封じ観音縁日
六月二日(日) 大施餓鬼会
七月十三日(土)〜十六日(火) 東京お盆様
八月十三日(火)〜十六日(金) お盆様
九月十九日(木)〜二十五日(水) 秋彼岸
*毎年お盆過ぎに開催されていた灯ろう流しは、開催場所の確保が難しく今後の開催はないとのことです。

令和六年度年回忌表

老周忌	令和五年亡
三回忌	令和四年亡
七回忌	平成三十年亡
十三回忌	平成二十四年亡
十七回忌	平成二十年亡
二十三回忌	平成十四年亡
二十七回忌	平成十年亡
三十三回忌	平成四年亡
三十七回忌	昭和六十三年亡
五十回忌	昭和五十年亡
百回忌	大正十四年亡

*ご先祖様のご供養をいたしましょう。

仏具・仏具代御寄進御芳名

宮城 紀喜	立経机三脚
齋藤 信一郎	立経机三脚
戸叶石材店	十三佛前香炉
山田 則雄	金 五万円
篠原 隆	金 二万円
瀧山 孝雄	金 三万円

有難うございました。

お知らせ

●書道教室(研映社書き方クラブ)
子供の育成として行っております。最近親子で習う方が増えて有難く思っております。

土曜日 午後一時より六時
子ども・一般の方

日曜日 午前八時半より十二時
子ども・一般の方

水曜日(月三回) 午前十時より十二時
一般の方

●詠唱会(御詠歌)

水曜日午後一時半より三時まで

●浄土宗開宗八五〇年を記念して、東京上野の国立博物館にて浄土宗の歴史を通覧する特別展が開催されます。

特別展
法然と浄土極楽
2024年4月16日(日)〜6月9日(日)
東京国立博物館
TOKYO NATIONAL MUSEUM